2014.11.16　坂本

**拡大用写真を自動的にリサイズして、サムネイル画像に使用する方法**

枚方南北支部のホームページは、サムネイル写真を多く取り入れ、それぞれをクリックして別ページにリンクし拡大画像を表示している。そして、table tdにはめ込んでレイアウトしているのがほとんどである。そのため従来から、同じ写真で拡大画像（一例　600px X 450px）とサムネイル画像（一例　200px X 150px）の２種類のサイズを用意して使い分けている。

この場合、写真のサイズ調整に手間がかかるため、何とか拡大画像だけを用意して、サムネイルに自動的にサイズダウンできないかと考えたのが下記の方法である。

記

サムネイル画像と拡大画像を使用する場合、拡大画像の写真サイズ（拡大時に表示したいサイズに正確に作っておく。サイズには規制はない。）のものだけを用意する。

CSSリストに記入

ａ img { width:200px; height:150px; ・・・ }　のタイプセレクタを追加する。意味は<a>～</a>の中に含まれるimg（写真）に照準を当て、そのサイズを設定するものである。

もっと照準を絞りたい場合、table td a img{ }　とか　ul li a img{ }とすればよい。

HTMLリスト

<table><tr>

<td><a href="f15010101.html"><img src="f15010101.jpg" alt=""></a><br>○○</td>、のように写真番号を、各セルに順次記入していく。

<li>～</li>の場合も同じ方法で書きこめばよい。タイプセレクタで設定しているため、htmlリストには何も追加しなくてよい。

但し；

**今回の写真編集の方法については、【HTMLソースタブ】で行うか、メモ帳などのテキストエディタを活用して作成する方が簡単である。**

HPBの【ページ編集タブ】で拡大写真をレイアウトすると、画像が拡大サイズで挿入されるので、画像が画面に溢れ操作しにくくなる。また、拡大サイズのwidth・heightの値（htmlのタグよりもCSSが優先するため意味はない）が表示されるので、【HTMLソースタブ】の中でこれらの消去を要するなど、手間が増えてしまう。

なお、特にサイズを設定したいサムネイルの写真には、

<img・・・の中にstyle=” width: \*\*px ; height: \*\*px;” alt=””>と設定すればそれが最優先される。

以上